



至誠会  
廣部 真造 議員

先日、市において実施された「高島市のごみ減量と新しいごみ処理施設整備に関する市民アンケート」の概要は次のとおりです。まず、「泰山寺区で新ごみ処理施設の整備を進めることについて、どう思われるか」との問いに対しては、約84%の方が推進すべきと回答されています。また、「ごみ処理施設に対するイメージ」については、肯定的なイメージを持つていただいている方が多いと捉えられます。「付帯施設を整備する場合、どのような施設がよいか」

## 新ごみ処理施設建設について

問

**泰山寺区の景観に配慮が必要と考えるが**

答

景観と調和した施設となるよう、施設整備基本計画を策定する中で検討します

問

施設外観の設計について、どのような配慮をしながら進めていくのか。

答

市長  
施設の外観につきましては、その意匠や配置を工夫し、外構では緑化による緩衝帯を

問

展望デッキを設置するなど、市内の観光スポットとなるような工夫も必要と考えるかどうか。

答

市長  
泰山寺地域では、農村景観を活かした農家レストラン等の観光誘客等に取り組みされている事業者もおられることから、景観に配慮しながら、



武蔵野クリーンセンター

人が集い、賑わいを創出することも、施設に求められる機能であると認識しており、市民の皆様のご意見をお聴きしながら検討してまいります。

問

焼却排熱の利用について、どのような視点から検討するのか。

答

市長  
単にごみを処理するだけでなく、焼却により発生する